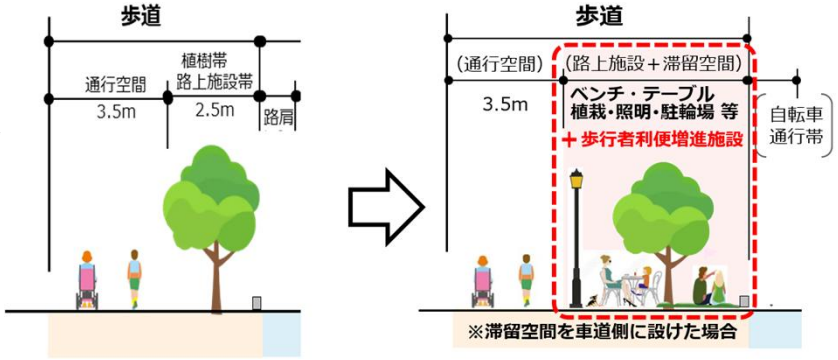
シンボルロードにおいて地域イベントと連携して滞留空間を創出します　11月15日版

◆ ひとが主役のウォーカブルな道路空間を形成するため、地域イベントと連携して滞留空間を創出します
◆ 利用者アンケート調査により、滞留空間の効果と課題を検証し、今後のシンボルロード計画に反映します

1　シンボルロード整備の基本的な考え方

歩いて楽しめるまちづくりや県庁前エリアの交流・賑わいの創出に向けて、ひとが主役のウォーカブルな道路空間（歩道＝通行空間＋滞留空間）を形成する方針です。

・歩くだけでなく憩うための道路空間
・沿道と一体的に賑わいを創出する道路空間
・沿道との一体感や県庁前の品格を生み出す道路景観　等



2　実施日時

令和８(2026)年11月15日（日曜日）午前10時から午後５時まで（小雨決行・荒天中止）
【連携イベント】杉原尾上自治会主催　マロニエ オータム フェスティバル

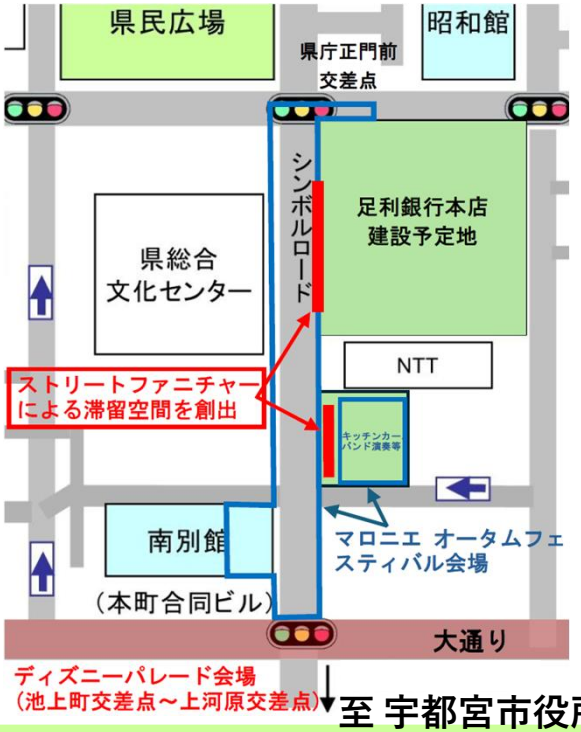
3　実施箇所

シンボルロード 足利銀行本店建設予定地前の歩道空間
旧宇都宮郵便局跡地

4　実施内容

（１）滞留空間の創出　：木製ストリートファニチャーを設置　（宇都宮市から借用）
（２）利用者アンケート：滞留空間やウォーカブルに対する意識調査を行い、滞留空間の効果と課題を検証し、今後の道路計画に反映

◆実施エリア







木製ストリートファニチャー設置イメージ（第１回10月16日実施状況）

滞留空間創出や
連携イベント情報の
ページはこちらから

問合せ先　栃木県県土整備部都市政策課　電話：028-623-2465　メール：toshiseisaku@pref.tochigi.lg.jp
宇都宮土木事務所企画調査部企画調査課　電話：028-626-3146　メール：utsunomiya-dj@pref.tochigi.lg.jp